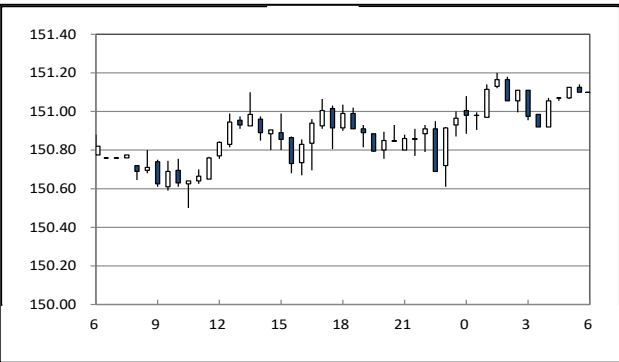


	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	150.76
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	150.61	1.0816	162.93	1.2984	0.6654
SYD-NY High	151.20	1.0837	163.66	1.3015	0.6695
SYD-NY Low	150.50	1.0793	162.83	1.2945	0.6651
NY 5:00 PM	151.10	1.0799	163.16	1.2985	0.6683
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,924.89	▲ 6.71	日本2年債	0.4500%	0.0200%
NASDAQ	18,573.13	33.12	日本10年債	0.9800%	0.0300%
S&P	5,851.20	▲ 2.78	米国2年債	4.0314%	0.0007%
日経平均	38,411.96	▲ 542.64	米国5年債	4.0055%	0.0216%
TOPIX	2,651.47	▲ 28.44	米国10年債	4.2066%	0.0120%
シカゴ日経先物	38,490.00	▲ 630.00	独10年債	2.3155%	0.0385%
ロンドンFT	8,306.54	▲ 11.70	英10年債	4.1670%	0.0295%
DAX	19,421.91	▲ 39.28	豪10年債	4.4140%	0.1150%
ハンセン指数	20,498.95	20.49	USDJPY 1M Vol	12.03%	0.11%
上海総合	3,285.87	17.76	USDJPY 3M Vol	11.09%	0.16%
NY金	2,759.80	20.90	USDJPY 6M Vol	10.77%	0.08%
WTI	71.74	1.70	USDJPY 1M 25RR	▲0.95%	Yen Call Over
CRB指数	284.24	3.17	EURJPY 3M Vol	10.07%	0.21%
ドルインデックス	104.08	0.06	EURJPY 6M Vol	10.05%	0.08%

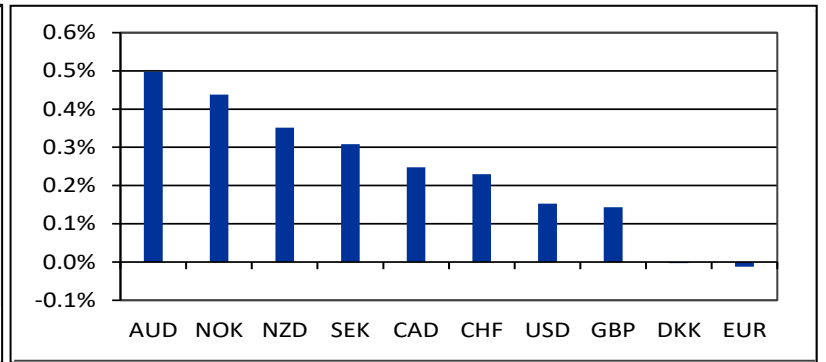
東京	東京時間ドル円は、150.61レベルでオープン。朝方は日経の下落に合わせて150.50まで売られたものの、午後以降は米金利の上昇に追随する形で買われた。結局150.69レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、150.69レベルでオープン。全般に昨日からのドル高が継続。一時151.06まで上昇する場面もあったが結局150.86レベルでNYに渡った。なお、本日ハンガリー中銀は予想通り政策金利を据え置いた。通貨フォントは反応薄だった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は150円台後半でスタート。前日に続き米利下げペースの鈍化が意識される中、米金利が上昇幅を拡大する動きに伴い、ドル円も151.10近辺まで底堅く推移。その後は買い一巡となり、150.86レベルでNYオープン。オープン直後は売りが先行し、150.61まで下落。しかし、その後は低下していた米金利が再度上昇する展開を受け、再び買いが優勢となり、151円台を回復し、151.10近辺まで戻す。午後ドル買いの流れが続き、151.20まで上値を伸ばす。その後は小幅反落し、151.10レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。1.0830付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、1.0818レベルでNYオープン。午前中はホルツマン・オーストリア中銀総裁がデイスインフルの進展を巡り「予想よりも急速」との認識を示した他、ラガルドECB総裁も「今後の利下げペースは未定なものの、方向性は明確」とのハ派発言を受け、ユーロ売りが優勢となり、1.08ちょうど付近まで下落。午後ドル買いの流れが上値を抑え、一時1.08台を割り込み、1.0793まで値を下げる。その後は下げ渋り、1.0799レベルでクロス。

Date	Time	Event	結果	予想
10月22日	22:05	欧 ノット・オランダ中銀総裁 講演	金利低下で、債務負担は持続可能な水準へ	
Date	Time	Event	予想	前回
10月23日	22:00	米 ボウマンFRB理事 講演	-	-
	23:00	欧 消費者信頼感・速報	10月 -12.5	-12.9
	22:45	加 カナダ中銀政策金利	3.75%	4.25%
	23:00	欧 ラガルドECB総裁講演	-	-
	23:00	米 中古住宅販売件数	9月 3.88m	3.86m
10月24日	01:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-
	03:00	米 ベージュブック		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	150.50-152.00	1.0730-1.0830	162.80-164.00

【マーケット・インプレッション】

週初から米利下げペースの後退が意識され、これを背景に米金利は上昇しており、ドル買いの流れを受け昨日ドル円は151円台まで載せている。200日移動平均線の151.37円を前に上値を抑えられてしまったが、本日もドル買いの流れが継続し、そこを突破できるかが注目される。本日は米住宅関連指標、米ベージュブックの発表が予定されている他、ボウマンFRB理事、リッチモンド連銀バーキン総裁も発言する。米経済指標が上振れた場合は素直にドル買いで反応すると予想する。さらに、週末からのブラックアウト期間に入るためFed高官発言にはいつも以上に注目が集まる。タカ派発言が続くと米利下げ織り込みは更に剥落することになるだろう。ただし、ドル円の上昇スピードも速いことから本邦からの円安けん制発言にも注意したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。